

業 務 速 報

NO. 1210
2020. 5. 25
J R 東海労働組合
発行 木下 和樹
編集 森下 暢紀

令和2年度昇格計画数について窓口説明

本部は5月25日、令和2年度昇格計画数について窓口で説明を受けました。

本来であれば業務委員全員での開催が相応しいのですが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発令されており、密室状態の会議室では危険であることや地方から上京するリスクを考えて苦渋の選択として、窓口で説明を受けました。

会社は冒頭、例年通り令和2年度の昇格数について説明をし、「昇格数は3,990名である。試験内容は例年通りである。」「合格者数は概ね4～5割である」と若干の内容を明らかにしました。

会社説明と議論内容は以下の通りです。

組合：昨年の合格者の実績を明らかにすること。

会社：明らかにしませんが、およそ計画通りである。

組合：有資格者数に対する合格割合は昨年と変わらないのか。

会社：有資格者数は明らかにしませんが、4～5割である。

組合：合格者数の中にはB年限の合格者も含まれるのか。B年限の合格者は？

会社：B年限の合格者も含まれるが、詳細は明らかにしない。

組合：高卒・大卒・院卒別の合格者数の枠があるのか。

会社：昇格は学歴別に考えている訳ではない。採用種別に差異はない。

組合：今までQC活動は評価に入っていなかったが、今年からはワンステップ活動は評価に入るで間違いないのか。

会社：ワンステップ活動は評価に入る。

組合：各鉄事（支社）大会・全社大会に出場すれば、評価が良いのか。

会社：各大会に出場したから評価が上がるわけではなく、日頃の活動でどれだけ努力をしたのかを評価している。

組合：毎年、同じ議論を繰り返しているが、なかなか昇格試験に合格せずに頑張っても報われている気がないので、もっと昇格数を増やすべきである。

会社：各等級のバランスというものがある。

以 上

令和2年度昇格計画数について

令和2年5月25日

東海旅客鉄道株式会社

昇格計画数は、次のとおりとする。

等級	昇格計画数
L3等級へ	約 250人
L2等級へ	約 140人
L1等級へ	約 320人
C2等級へ	約 400人
C1等級へ	約 610人
S3等級へ	約 650人
S2等級へ	約 680人
S1等級へ	約 430人
J3等級へ	約 290人
J2等級へ	約 220人
計	約 3,990人